



山形大学  
Yamagata University



# IR担当者向け実践プログラム 第5期（2023年度）

## ガイダンス

山形大学 学術研究院 教授

藤原 宏司

2023.5.20

# Welcome to our IR program!

---

## ■ IR (Institutional Research) 担当者向け 実践プログラムによろこそ！

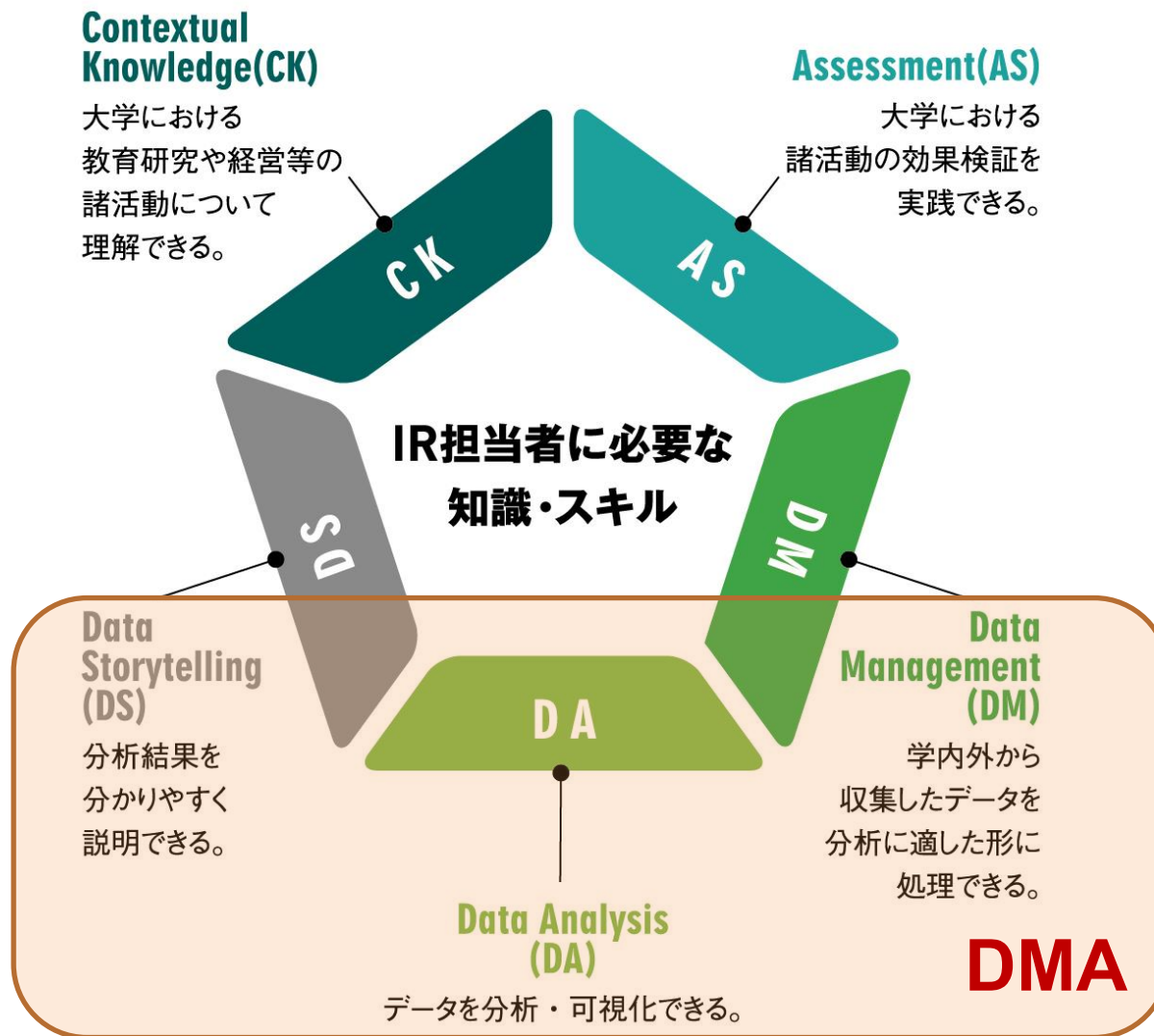
- 以下、IR担当者向け実践プログラムを  
「IRプログラム」と呼びます

## ■ IRプログラムの目的

- IR担当者に必要な知識・スキルに関する  
「基礎的」な要素を体系的に習得する

→ **IRの初心者**向けプログラム

# IR担当者に必要な知識・スキル



# Microsoft Teamsの画面例：一般C & 投稿S

検索

一般 投稿 ファイル 講義動画 + **セクション (S)**

IRプログラム2023 (第5期) ...

IRプログラム2023 (第5期) へようこそ  
何から始めるかを選択してください

クラス教材のアップロード

Class Notebook を設定

**チャンネル (C)**

お知らせ：[一般]C & [投稿]S  
講義動画：[一般]C & [講義動画5]S  
講義資料：[一般]C & [ファイル]S → [クラスの資料]  
課題 & 成績：赤い左矢印のところ

雑談・その他：[コミュニケーション]C & [投稿]S

※ 詳しくは、ガイダンス動画「a02\_Microsoft Teamsの使い方2023」を参照してください。

# 授業進行表、シラバス、講義・課題リスト

## ■ 場所

- 「Teams」 → [一般チャネル] → [ファイル]S

## ■ 内容

- 「■第05期■ 授業進行表」：講義の進行予定表

- 「(第05期) シラバス\_○○○○」：シラバス

## ■ 「(第05期) 講義・課題リスト」

- 第5期における講義および課題と、それらに対応する担当者や講義時間等をリスト化したもの
- 本プログラムは「履修証明プログラム」なので、「全講義時間 + 全課題時間 + 全演習時間  $\geq$  60時間※」になります

※ 課題や演習に取り組む時間は、講師が設定した「標準的」な作業時間となります。  
また、本プログラムでは、授業外課題があります。これは、60時間に含まれません。

# 授業進行表の見方

シラバス科目名	分類コード	授業内容・タイトル	主担当	5月	6月	7月
IR入門	IR101	IR入門	藤原	5/20		
IR応用	IR151	IRの発展過程	浅野			
IR応用	IR171	明治大学におけるIR	山本幸一			

- 「IR入門」という授業が、5月中旬～下旬から始まります。終了予定は、6月下旬となっています。

- シラバス：(第05期) シラバス\_IR入門.pdf

- 「明治大学におけるIR」という授業が、6月中旬から7月中旬にかけて実施されます。

- シラバス：(第05期) シラバス\_IR応用.pdf

## 注意

事情により講義スケジュールが前後する場合があります。

# 授業の進め方（1）

## ■ 講義動画 → 課題提示 → 課題提出 → フィードバック

- 講義動画が視聴可能になったら、**Teams上でお知らせ**します。
- 提出課題が無い講義動画もあります。

## ■ 課題の提出について

- 課題の提出方法は、以下のガイダンス動画を参考にしてください。

→ [一般]C & [講義動画5]S

- **a03\_課題の提出方法（Teams）**

# 授業の進め方（2）提出課題の確認

アクティビティ

すべてのチーム

課題

IRプログラム2023 (第5期) ...

今後の予定 期限を経過 完了

5月20日 今日

IR101\_課題01\_事前課題について  
期限: 23:59

現在出されている課題を確認できます。

課題名と提出期限が確認できます。  
例：5/20の23:59が期限



# 今回の提出課題について

---

- 課題名 : IR101\_課題01\_事前課題について
- 提出期限 : **これから**20分以内
- 課題内容 : Teamsの[課題]Sを参照してください。
- 注意点
  1. ガイダンス動画「a03\_課題の提出方法 (Teams)」を確認しましょう。
  2. 課題の説明 (手順) を読みましょう。
  3. 早く終わった人は休憩してください。
  4. ガイダンス後のグループワークにおいても、同様のトピックを扱います。

# 授業の進め方 (3)

- 毎週**2時間**程度の授業活動を予定  
(講義動画 + 授業内課題 / 演習)
- リアルタイム授業 (毎月1回程度)
  - ・ ゲスト講演 (#3, #4, TBA)
  - ・ **プレゼン発表会** (#2, #3, #4, #6-7)
  - ・ **リアルタイムデータ分析チャレンジ** (#5)
- オンライン面談 (2回予定)
  - ・ 前半終了後 or プログラム終了後 : 約60分/人
  - ・ 平日 + 土曜日の午前中
  - ・ 強制ではありませんが、プログラムの一環で実施します
  - ・ **面談時間は授業時間に含みません**

※ 本プログラム全体における「授業時間 + 授業内課題時間 + 授業外学習時間」の目安は、**大学設置基準上の2単位**と同等です。

# リアルタイム授業 : Save the date!

## 実施日

- #1: 2023年5月20日 (土)
- #2: 2023年6月24日 (土)
- #3: 2023年7月15日 (土)
- #4: 2023年8月19日 (土)
- #5: 2023年9月 9日 (土)
- #6: 2023年10月7日 (土)
- #7: 2023年10月8日 (日)

## 時間帯

- 土曜日  
13時半 ~ 17時50分 (最大)
  
- 日曜日 (最終回のみ)  
9時 ~ 12時半 (最大)

## ■ 参考資料

募集要項 | OIRE | 山形大学 教育推進機構 教育企画・教学マネジメント部門  
<https://ir.yamagata-u.ac.jp/activity/program/no05/guidelines/>

- 注意点 : 講義の進行状況によっては、リアルタイム授業の回数が少なくなる場合があります。

# 第1回プレゼン発表会（6/24）について

- **共通の分析用データ**を配布します。  
そのデータを分析して分かった  
「**重要だと思う何か**」を**発表・共有**してください。
  - データ・発表用シナリオ公開予定日：**6/2（金）**
  - 当日の発表時間：**8分～10分程度**を予定
- **不安な受講生の方へ**
  - このプログラムのターゲットは「**IRの初心者**」です！
  - “**Failure is success** if we learn from it.”  
- Malcolm Forbes
  - **第2回プレゼン発表会（7/15）はリベンジ戦**

# お願い

---

- 授業に関する連絡は、全て「Teams」を通じて行います。**週に3回は「必ず」Teamsを確認**してください。
  - **以降、個別メールでの連絡はありません。**
  - Teamsは、みなさんのスマホやタブレット等にもインストールできます。（複数アカウント対応・・・なはず。）
- コミュニケーションチャネルを活用して、ネットワークを広げましょう！
- 本プログラムに関して、分からないことがあったら、**すぐ質問**してください。
  - **Help us help you!**

# 分からないことがあったら

---

## ■ 連絡先

- 本プログラムの全般的な内容に関すること

→ 藤原 : [kfujiwara@cc.yamagata-u.ac.jp](mailto:kfujiwara@cc.yamagata-u.ac.jp)

- 各講義動画の内容に関すること

→ 担当講師のメールアドレスへ

- 本プログラムの事務的な手続きに関すること

→ 水戸 : [yu-oire@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:yu-oire@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

## ■ お願い

- クラス全体で共有すべき質問は、是非、Teamsの「コミュニケーションチャネル」の方へ

# 参考資料

Special thanks to 明治大学の山本さん



# 主な講義内容（講義科目）

## ■ IR入門

- IRとは何か、IR担当者に必要な知識・技術
- 米国におけるIR
  - ✓ 人事・マネジメント
  - ✓ 統合型データベース・データ所有権
  - ✓ IRオフィス・IR人材・ミッションと業務内容
- 米国におけるIR用語
  - ✓ エンロールメント・マネジメント、認証評価とIE
  - ✓ 直接指標と間接指標、GPA

## ■ IR応用（IR、IE、大学評価、データ活用）

- 政策とIR
  - ✓ 質的転換・ガバナンス、経営戦略・3つのポリシー
  - ✓ 教学マネジメント



# 主な講義内容（実習系科目）

## ■ データマネジメント&分析（1）

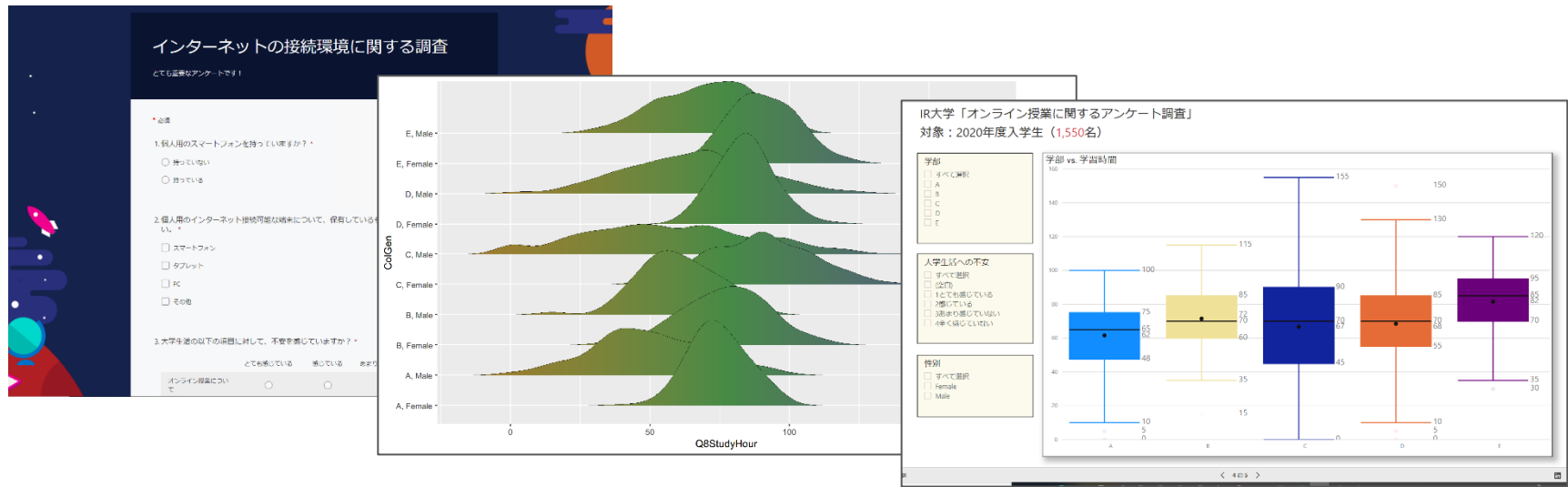
- データマネジメント入門
- データマネジメント実践・演習・応用
  - ✓ 分析前準備・データ処理
  - ✓ RとRStudioの使い方
  - ✓ データセットの結合、タイプ
  - ✓ Rによるデータマネジメント
    - 列操作、集計・グループ化
    - データ変形（ワイド⇔ロング）
    - 集計表、グラフ
    - 自動化したい手作業
    - Tidyでないデータの処理

# 主な講義内容（実習系科目）

## ■ データマネジメント&分析（2）

### ● データ分析入門・応用／データ可視化

- ✓ アンケート作成のポイント、MS Forms
- ✓ グラフの選び方（箱ひげ図、ヒストグラム、Diverging Stacked Bar Chart、Ridgeline Plot）
- ✓ Power BIレポートの作成



# 主な講義内容（実習系科目）

## ■ データマネジメント&分析（3）

### ● レポートティング実践・演習・応用

- ✓ エグゼクティブ・サマリー
- ✓ プレゼンテーション発表会（1）～（3）

データマネジメント（データ処理）、データ分析・可視化  
**Data Storytelling（効果的に情報提供を行う技術）**

- ◆ データマネジメント+可視化+ストーリー化、コミュニケーション技術
- ◆ 集計表やグラフだけでは事実は理解できても理由は分からない

### 2種類のデータ

Data99\_プレゼン用データ.xlsx

TECHID	Gender	Age	College	Department	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
20A1009	Female	18	A	1	1	0	1	2	1	2	2	65	2
20A1010	Female	20	A	1	1	0	1	2	1	3	3	70	3

→ ワイド型

Data\_履修データ.xlsx

TECHID	Course	Credits
20A1009	UNIV101	2
20A1009	UNIV102	2
20A1009	LANG101	2
20A1009	AAA101	2
20A1009	AAA102	2
20A1009	AAA110	2
20A1009	AAA113	2
20A1009	UNIV104	2
20A1009	UNIV105	2
20A1009	UNIV108	2
20A1010	UNIV101	2
20A1010	UNIV102	2
20A1010	LANG101	2
20A1010	AAA101	2
20A1010	AAA102	2
20A1010	AAA110	2
20A1010	AAA112	2
20A1010	AAA113	2
20A1010	AAA119	2
20A1010	AAA121	2
20A1010	UNIV104	2

→ ロング型

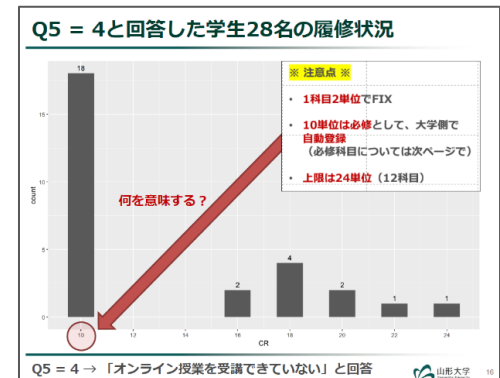
以降、  
 Data99\_プレゼン用データ.xlsx  
 → プレゼンデータ or アンケートデータ  
 Data\_履修データ.xlsx  
 → 履修データ  
 と呼びます

### 実際に作成したデータ

TECHID	Ncourse	CR	GE	Major	GERate
20A1009	10	20	6	4	0.60
20A1010	11	22	4	7	0.36

データの内容  
 Ncourse = 履修総科目数  
 CR = 履修総単位数  
 GE = 履修科目数(教養系)  
 Major = 履修科目数(専門系)  
 GERate = 履修科目数における教養系科目の割合

```
#####
# 履修データ処理
#####
df1a <- df1 %>%
  mutate(igned = case_when(
    str_detect(course, "001") ~ 1,
    str_detect(course, "LANG") ~ 1,
    TRUE ~ 0
  )) %>%
  group_by(TECHID) %>%
  summarise(Ncourse = n(), CR = sum(Credits),
            GE = sum(igned), Major = Ncourse - GE,
            GERate = GE/Ncourse)
```



# 主な講義内容（事例研究＋実習系科目）

## ■ IR実践セミナー

- 他大学のIR分析事例に学ぶ

## ■ IRプロジェクト（1）

- リアルタイムデータ分析チャレンジ

## ■ IRプロジェクト（2）

- プレゼンテーション発表会の総仕上げ科目
- データマネジメント、データ分析、報告書作成、結果報告という一連の流れを実際に経験する。これまでデータ分析、プレゼンテーションを改善してきた成果を披露する。

# オンライン授業の受講に関する注意点



# 「情報倫理等に反する行為の禁止」について

## 出典URL

[https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/covid19\\_rule/](https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/covid19_rule/)

### [概要]

- オンライン授業を受講するにあたり、以下の行為（次ページ以降）は、「山形大学学生の懲戒に関する規程」に該当し、**禁止**されています。
- 気軽な気持ちでルールを破ると、自分自身が単位を取得できない可能性があるだけでなく、他の受講生や教員へのプライバシーの侵害、オンライン授業の進行の妨害となる恐れがあります。全学生の皆さんは意識を高め、規則を守って学修に臨んでください。

※ 本プログラム修了における単位授与はありませんが、プログラム修了に対する影響があります。

# 違反行為の例（1）

---

- 試験等における不正行為及び論文等の作成における学問的倫理に反する行為（第2条第3号）
  - 試験等において、本来の受講生になりすまして受験したり、他人が作成したレポート等をそのまま提出したりすること。また、それを他人に依頼すること。
  - 試験問題や答案等を不正に流出させること。
  - 他人の論文、出版物、ウェブサイト、作品等から適切な引用表示を行わずに盗用又は流用すること。
  - その他、試験や課題に関する、担当教員の注意や指示に従わないこと。

## 違反行為の例（2）

---

- 情報倫理に反する行為（第2条第4号）
  - オンライン授業に参加するためのURL、授業に関連するIDやパスワードを、担当教員の許可なく他人と共有すること。
  - オンライン授業の様子を担当教員の許可なく写真やスクリーンショットで記録し、SNS等で他人と共有すること。授業の内容を録音・録画し、ウェブサイト上等で公開すること。
  - オンライン授業で提供された資料等を、担当教員の許可なく、他人に配布すること。
  - その他、オンライン授業の情報に関する、担当教員の注意や指示に従わないこと。



# 質疑応答



# 謝辞

---

- 本プログラムに、ボランティア（講師・外部評価委員）としてご協力いただいている、以下のみなさまに感謝申し上げます。（敬称略）

- 山本 幸一（明治大学）
- 北原 香織（鶴見大学）
- 田中 秀典（宮崎大学）
- 荒木 俊博（淑徳大学）
- 川嶋 太津夫（大阪大学）
- 関 泉（東北文化学園大学）
- 岡部 康成（帯広畜産大学）
- 岸根 大輔（宮城大学）
- 山本 鉦（九州工業大学）
- 小湊 卓夫（九州大学）

# THANK YOU!

## ANY QUESTIONS, COMMENTS OR SUGGESTIONS?

---

藤原 宏司 | Koji Fujiwara, Ph.D.

[kfujiwara@cc.yamagata-u.ac.jp](mailto:kfujiwara@cc.yamagata-u.ac.jp)

